



重点品目野菜の8月の管理

防除は10～30ℓ / aを基本とし作物の大きさに応じて希釈液を増やしてください！
防除は葉の裏表ともにしっかりと散布してください。

1. 白ねぎ

ポイント

お盆時期から「さび病」と「ボトリチス葉枯症」の予防を開始しましょう。
夏休み後の土寄せは気温が下がってから実施を！排水対策を行い台風に備えましょう！

対象病害虫	農薬名	希釈倍率	使用時期	回数
アザミウマ・シロイチモジヨトウ・ネギコガ・ネギハモグリバエ	ディアナ SC	2,500～5,000倍	収穫前日まで	2回以内
黒斑病・葉枯病・べと病・さび病	テーク水和剤	600倍	収穫14日前まで	3回以内
ボトリチス葉枯症・小菌核腐敗病・黒斑病	ロブラール水和剤	1,000～1,500倍	収穫14日前まで	3回以内
小菌核腐敗病 ※株元灌注		500倍		
白絹病 ※株元灌注		500～1,000倍		

2. なす

ポイント

ダニの発生に注意しましょう。(雨が多くても予防を忘れずに)
雨や強風の後「褐色腐敗病」が多発するので必ず予防してください。(収穫時には気がつきません)
「褐色腐敗病」の対策 樹の負担軽減を目的に適期収穫を心がけてください。

8月上旬予防

対象病害虫	農薬名	希釈倍率	使用時期	回数
ハダニ類	スターマイトフロアブル	2,000倍	収穫前日	1回以内
チャノホコリダニ	ダブルフェイスフロアブル			
褐色腐敗病	ランマンフロアブル	2,000倍	収穫前日	4回以内

8月中下旬予防

対象病害虫	農薬名	希釈倍率	使用時期	回数
ハスモンヨトウ・オオタバコガ	フェニックス顆粒水和剤	2,000～4,000倍	収穫前日	3回以内
アズキノメイガ		4,000倍		
褐色腐敗病	プロポーズ顆粒水和剤	1,000倍	収穫前日	4回以内

3. ミニトマト

ポイント

ハウス内の温度が40℃を超える日が続いたら「寒冷紗」をかけましょう！
※9月になったら天候を見て早めに寒冷紗を外しましょう！
単価が上がる9月出荷に向けて7月のトマトーン処理は丁寧にやりましょう！
病害虫の徹底予防と定期的に灌水を行ってください

対象病害虫	農薬名	希釈倍率	使用時期	回数
オオタバコガ・トマトサビダニ・ハスモンヨトウ・ハモグリバエ類	アニキ乳剤	2,000倍	収穫前日まで	3回以内
コナジラミ類・ミカンキイロアザミウマ		1,000～2,000倍		
灰色かび病	ロブラール水和剤	1,000～1,500倍	収穫前日まで	3回以内
斑点病・輪紋病		1,000倍		
うどんこ病・すすかび病	トリフミン水和剤	3,000倍	収穫前日まで	5回以内
葉かび病		3,000～5,000倍		
すすかび病・葉かび病・菌核病・斑点病・灰色かび病	ファンタジスタ顆粒水和剤	2,000～3,000倍	収穫前日まで	3回以内

4. ピーマン

ポイント

雨が降った後の出荷ではヘタ痛みに注意しましょう！
尻腐れ病(カルシウム欠乏症) 予防のため「カキバック」を定期的に散布しましょう(2週間置き)

対象病害虫	農薬名	希釈倍率	使用時期	回数
オオタバコガ・チャノホコリダニ・ハスモンヨトウ	アニキ乳剤	2,000倍	収穫前日まで	3回以内
コナジラミ類		1,000～2,000倍		
うどんこ病・斑点細菌病・斑点病	カスミンポルダー	1,000倍	収穫前日まで	5回以内

○散布については、使用時期、使用方法を守り、予防的防除を心がけましょう。詳しくは、営農指導員へご相談ください。また、右記二次元コードからJAしまね島根おちのホームページでも確認ができます。

